

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。
 ※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。
 ※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

店舗ごとの協力金支給申請額計算書

【C区域 6 / 1 ~ 6 / 20分】

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を入力してください。
 支給額等を必ずご確認のうえ、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

【売上高方式】

中小企業ですか？ ※ 中小企業は、飲食業については資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人。ただし、カラオケなどのサービス業については、資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人。

はい

いいえ

令和元年又は令和2年いずれかの6月の売上高の合計は、2,250,000円（1日当たり75,000円）を越えますか？

売上高減少額方式をご利用ください

いいえ又は不明

※令和2年6月2日以降に開業の場合は「新規開業店特例」へ

令和元年又は令和2年いずれかの6月と令和3年の6月の売上高減少額が750万円（1日当たり25万円）を超えている場合は、売上高減少額方式も選択可能です。

30,000円 ×	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">時短協力日数（20日）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <input style="width: 50px;" type="text"/> 日 </td> </tr> </table>	時短協力日数（20日）	<input style="width: 50px;" type="text"/> 日	=	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">当該店舗の支給額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <input style="width: 50px;" type="text"/> 円 </td> </tr> </table>	当該店舗の支給額	<input style="width: 50px;" type="text"/> 円
時短協力日数（20日）							
<input style="width: 50px;" type="text"/> 日							
当該店舗の支給額							
<input style="width: 50px;" type="text"/> 円							
※定休日・休業日も支給対象です。							
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します							

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。
 ※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和元年又は令和2年6月の売上高</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">① <input style="width: 50px;" type="text"/> 円</td> </tr> </table>	令和元年又は令和2年6月の売上高	① <input style="width: 50px;" type="text"/> 円	÷	30	日	×	0.4	=	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">② <input style="width: 50px;" type="text"/> 円</td> </tr> </table>	令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価	② <input style="width: 50px;" type="text"/> 円
令和元年又は令和2年6月の売上高											
① <input style="width: 50px;" type="text"/> 円											
令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価											
② <input style="width: 50px;" type="text"/> 円											
↓ 千円単位切上											
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③ <input style="width: 50px;" type="text"/> 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">【上限10万円】</td> </tr> </table>								令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価	③ <input style="width: 50px;" type="text"/> 円	【上限10万円】	
令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価											
③ <input style="width: 50px;" type="text"/> 円											
【上限10万円】											

<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③ <input style="width: 50px;" type="text"/> 円</td> </tr> </table>	令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価	③ <input style="width: 50px;" type="text"/> 円	×	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">時短協力日数（20日）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">④ <input style="width: 50px;" type="text"/> 日</td> </tr> </table>	時短協力日数（20日）	④ <input style="width: 50px;" type="text"/> 日	=	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">当該店舗の支給額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑤ <input style="width: 50px;" type="text"/> 円</td> </tr> </table>	当該店舗の支給額	⑤ <input style="width: 50px;" type="text"/> 円
令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価										
③ <input style="width: 50px;" type="text"/> 円										
時短協力日数（20日）										
④ <input style="width: 50px;" type="text"/> 日										
当該店舗の支給額										
⑤ <input style="width: 50px;" type="text"/> 円										
※定休日・休業日も支給対象です。										

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（）のみ入力可能です。
 ※のセルで「チェック」と入力して変換すると、になります。

※課税事業者の場合は売上高は全て**税抜き**で記入してください。

【別紙② **(C区域6 / 21~6 / 30)**】

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

店舗ごとの協力金支給申請額計算書

【C区域 6 / 21~6 / 30分】

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を入力してください。
支給額等を必ずご確認くださいのうえ、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

【売上高方式】

中小企業ですか？	
※ 中小企業は、飲食業については資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人。ただし、カラオケなどのサービス業については、資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人。	

はい

いいえ

令和元年又は令和2年いずれかの6月の売上高の合計は、2,499,990円（1日当たり83,333円）を越えますか？

売上高減少額方式をご利用ください

いいえ又は不明

※令和2年6月2日以降に開業の場合は「新規開業店特例」へ

令和元年又は令和2年いずれかの6月と令和3年の6月の売上高減少額が750万円（1日当たり25万円）を超えている場合は、売上高減少額方式も選択可能です。

25,000円 ×	<table border="1"><tr><td>時短協力日数 (10日)</td></tr><tr><td><input type="text"/> 日</td></tr></table>	時短協力日数 (10日)	<input type="text"/> 日	=	<table border="1"><tr><td>当該店舗の支給額</td></tr><tr><td><input type="text"/> 円</td></tr></table>	当該店舗の支給額	<input type="text"/> 円
時短協力日数 (10日)							
<input type="text"/> 日							
当該店舗の支給額							
<input type="text"/> 円							
※定休日・休業日も支給対象です。							
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します							

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。										
※売上高等は全て 税抜き で記入してください。										
<table border="1"><tr><td>令和元年又は令和2年6月の売上高</td></tr><tr><td>① <input type="text"/> 円</td></tr></table>	令和元年又は令和2年6月の売上高	① <input type="text"/> 円	÷	30	日 × 0.3 =					
令和元年又は令和2年6月の売上高										
① <input type="text"/> 円										
			<table border="1"><tr><td>令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価</td></tr><tr><td>② <input type="text"/> 円</td></tr></table>	令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価	② <input type="text"/> 円					
令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価										
② <input type="text"/> 円										
千円単位切上										
			<table border="1"><tr><td>令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価</td></tr><tr><td>③ <input type="text"/> 円</td></tr><tr><td style="text-align: center;">【上限7.5万円】</td></tr></table>	令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価	③ <input type="text"/> 円	【上限7.5万円】				
令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価										
③ <input type="text"/> 円										
【上限7.5万円】										
<table border="1"><tr><td>令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価</td></tr><tr><td>③ <input type="text"/> 円</td></tr></table>	令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価	③ <input type="text"/> 円	×	<table border="1"><tr><td>時短協力日数 (10日)</td></tr><tr><td>④ <input type="text"/> 日</td></tr></table>	時短協力日数 (10日)	④ <input type="text"/> 日	=	<table border="1"><tr><td>当該店舗の支給額</td></tr><tr><td>⑤ <input type="text"/> 円</td></tr></table>	当該店舗の支給額	⑤ <input type="text"/> 円
令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価										
③ <input type="text"/> 円										
時短協力日数 (10日)										
④ <input type="text"/> 日										
当該店舗の支給額										
⑤ <input type="text"/> 円										
※定休日・休業日も支給対象です。										
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します										

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄 (□) のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□が☑になります。

※課税事業者の場合は売上高は全て**税抜き**で記入してください。【別紙② (C区域 6 / 1～6 / 20)】

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

店舗ごとの協力金支給申請額計算書

【C区域 6 / 1～6 / 20分】

【売上高減少額方式】

令和元年又は令和2年いずれかの6月と比べて 令和3年の6月の売上高は減少していますか？	
はい	いいえ
	申請できません

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

令和元年又は令和2年6月の売上高計	令和3年6月の売上高計	令和3年から令和元年又は令和2年6月の売上高減少
①	②	③
円	円	円

令和3年から令和元年又は令和2年6月の売上高減少	÷ 30 日 × 0.4 =	令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価
③		④
円		円

千円単位切上

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価
⑤
円

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価	×	時短協力日数 (20日)	=	当該店舗の支給額
⑤		⑥		⑦
円		日		円
【上限20万円】		※定休日・休業日も支給対象です。		

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄 (□) のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□がに変わります。

※課税事業者の場合は売上高は全て**税抜き**で記入してください。【別紙② (C区域 6 / 21~6 / 30)】

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

店舗ごとの協力金支給申請額計算書

【C区域 6 / 21~6 / 30分】

【売上高減少額方式】

令和元年又は令和2年いずれかの6月と比べて 令和3年の6月の売上高は減少していますか？
--

はい

いいえ

申請できません

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

令和元年又は令和2年6月の売上高計	令和3年6月の売上高計	令和3年から令和元年又は令和2年6月の売上高減少
① <input type="text"/> 円	② <input type="text"/> 円	③ <input type="text"/> 円

令和3年から令和元年又は令和2年6月の売上高減少	÷ 30 日 × 0.4 =	令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価
③ <input type="text"/> 円		④ <input type="text"/> 円

千円単位切上

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価
⑤ <input type="text"/> 円

【上限額】 20万円又は令和元年若しくは令和2年6月の1日当たり売上高×0.3のいずれか低い額

令和元年又は令和2年6月の売上高計	÷ 30 日 × 0.3 =	令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高の3割
① <input type="text"/> 円		⑥ <input type="text"/> 円

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

千円単位切上

20万円又は⑥のいずれか低い額
⑦ <input type="text"/> 円 = 上限額

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価【上限あり】	×	時短協力日数 (10日)	=	当該店舗の支給額
⑧ <input type="text"/> 円		⑨ <input type="text"/> 日		⑩ <input type="text"/> 円

※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄 (□) のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□が☑になります。

※課税事業主の場合は売上高は全て**税抜き**で記入してください。【別紙② (C区域 6 / 1 ~ 6 / 20)】

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

店舗ごとの協力金支給申請額計算書

【C区域 6 / 1 ~ 6 / 20分】

【新規開業店（開業後1年未満の場合（令和2年6月2日以降に新規開業））の特例】

<table border="1"> <tr><td>開業日</td></tr> <tr><td>①</td></tr> </table>	開業日	①		<table border="1"> <tr><td>第1期からの継続申請</td></tr> <tr><td>第2期からの継続申請</td></tr> <tr><td>↑ 該当する場合「1」を入力</td></tr> </table>	第1期からの継続申請	第2期からの継続申請	↑ 該当する場合「1」を入力	
開業日								
①								
第1期からの継続申請								
第2期からの継続申請								
↑ 該当する場合「1」を入力								
<table border="1"> <tr><td>開業日～令和3年5月31日※の売上高</td></tr> <tr><td>②</td></tr> </table>	開業日～令和3年5月31日※の売上高	②	<table border="1"> <tr><td>開業日～令和3年5月31日※の日数</td></tr> <tr><td>③</td></tr> </table>	開業日～令和3年5月31日※の日数	③	<table border="1"> <tr><td>開業日～令和3年5月31日の1日当たり売上単価</td></tr> <tr><td>④</td></tr> </table>	開業日～令和3年5月31日の1日当たり売上単価	④
開業日～令和3年5月31日※の売上高								
②								
開業日～令和3年5月31日※の日数								
③								
開業日～令和3年5月31日の1日当たり売上単価								
④								
<p>※売上高等は全て税抜きで記入してください。</p>		<p>千円単位切上</p>						
		<table border="1"> <tr><td>当該店舗の売上単価</td></tr> <tr><td>⑤</td></tr> <tr><td>【上限10万円 下限3万円】</td></tr> </table>	当該店舗の売上単価	⑤	【上限10万円 下限3万円】			
当該店舗の売上単価								
⑤								
【上限10万円 下限3万円】								
<table border="1"> <tr><td>当該店舗の売上単価</td></tr> <tr><td>⑤</td></tr> </table>	当該店舗の売上単価	⑤	<table border="1"> <tr><td>時短協力日数（20日）</td></tr> <tr><td>⑥</td></tr> </table>	時短協力日数（20日）	⑥	<table border="1"> <tr><td>当該店舗の支給額</td></tr> <tr><td>⑦</td></tr> </table>	当該店舗の支給額	⑦
当該店舗の売上単価								
⑤								
時短協力日数（20日）								
⑥								
当該店舗の支給額								
⑦								
		<p>※定休日・休業日も支給対象です。</p>						
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します								

※第1期からの継続申請は4月25日、第2期からの継続申請は5月8日。

【新規開業店（時短営業の要請期間中（令和3年6月1日～令和3年6月20日）に新規開業）の特例】

<table border="1"> <tr><td>当該店舗の売上単価</td></tr> <tr><td>① (定額) 30,000 円</td></tr> </table>	当該店舗の売上単価	① (定額) 30,000 円	<table border="1"> <tr><td>時短協力日数</td></tr> <tr><td>②</td></tr> </table>	時短協力日数	②	<table border="1"> <tr><td>当該店舗の支給額</td></tr> <tr><td>③</td></tr> </table>	当該店舗の支給額	③
当該店舗の売上単価								
① (定額) 30,000 円								
時短協力日数								
②								
当該店舗の支給額								
③								
		<p>※定休日・休業日も支給対象です。</p>						
		<p>※6/21～6/30分は支給単価が変わりますので、6/21～6/30分の計算書に記入してください。</p>						
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します								

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（）のみ入力可能です。

※のセルで「チェック」と入力して変換すると、になります。

